

総務文教委員会記録

令和5年2月24日（金）

15時52分～16時31分

第1委員会室

【委員】永見委員長、三浦副委員長

肥後委員、大谷委員、芦谷委員、佐々木委員、西田委員

【執行部】

（総務部） 坂田総務部長、佐々木総務課長、猪狩総務課総務管理係長

（地域政策部） 邊地域政策部長、岸本政策企画課長

（教育委員会） 森脇教育部長、草刈教育総務課長

（消防本部） 琴野消防長、田中総務課長

【事務局】 松井書記

【議題】

- 1 所管事務調査事項について
- 2 3月6日（月）の委員会審査日程等について
- 3 その他
- 4 重要案件の意見交換会の案件見直しについて（委員間で協議）

- (1) 小型焼却炉におけるダイオキシン等の調査結果について
- (2) 消防業務における新型コロナウイルス感染症対策について

令和5年3月6日（月）10時開催の総務文教委員会における予定議題

- 1 請願審査
 - (1) 請願第6号 浜田市立原井幼稚園跡地払い下げに関する請願について
- 2 陳情審査
 - (1) 陳情第74号 人口減少について
 - (2) 陳情第76号 処分に係る明文化について
 - (3) 陳情第77号 選挙人名簿の閲覧及び写しについて
 - (4) 陳情第78号 まちづくりセンターについて
- 3 議案第2号 浜田市ケーブルテレビ施設条例及び浜田市ケーブルテレビ施設分担金徴収条例を
廃止する条例について
- 4 議案第3号 浜田市まちなか交流プラザ条例の制定について
- 5 議案第10号 小国辺地に係る公共的施設の総合整備計画の策定について
- 6 同意第1号 人権擁護委員候補者の推薦について
- 7 執行部報告事項
- 8 所管事務調査
- 9 その他
- 10 行政視察レポートの作成について（委員間で協議）

【議事の経過】

[15 時 52 分 開議]

永見委員長

ただいまから総務文教委員会を開会する。出席委員は7名で定足数に達している。
レジュメに沿って進める。

1 所管事務調査事項について

永見委員長

3月6日に開催する当委員会における所管事務調査として、委員から執行部に説明等を求めたい事項があれば申し出てほしい。なお、先ほど全員協議会において議長からもあったように、委員会としての要求になる。委員会として調査が必要と考える事項とその目的を明確に述べていただくようお願いする。

大谷委員

予算の中でも出ていたが、学校にある小型焼却炉を全廃する。それについてはダイオキシンの調査が終わったとのことだったが、ダイオキシンの調査結果について、どういう状況だったのか認識したいと思っており、それが委員会としての調査に値するかどうか皆で協議いただきたい。健康にもつながることでもあるし、報告してもらいたいと思った。

永見委員長

大谷委員から、学校の小型焼却炉におけるダイオキシン調査の結果について報告をという話があった。これを当委員会の所管事務調査として取り上げてよろしいか。

三浦副委員長
教育部長

教育委員会で何か一覧表のようなものをお持ちなのか。
調査結果はあるが、委員会に出せるような資料となると再調整しないといけないと思う。

大谷委員

少なくとも児童生徒や周辺住民の安全安心につながることであるので、異常がなかったなら異常がなかったということだけでも最低限報告があれば、まずはよろしいかと思う。数字的な整理などは今後するのかもしれないが、差し当たって安全安心面の確認が終わっているのであれば報告してもらいたい。

永見委員長

所管事務調査事項として扱ってよろしいか。
(「異議なし」という声あり)

佐々木委員

それでは、所管事務調査の項目として上げる。ほかにあるか。
消防の業務について、先日も東京消防庁で過労による事故が起きた報道があったりして、コロナは大分収まってきてはいるが、消防業務上コロナの影響はかなり大きいものがあると思う。いろいろな防御策も必要だと思うが、コロナ感染上の消防体制整備の予算というか、その辺の配慮がきちんとなされているか。あのような事故を受けて、消防の業務がひっ迫しているという話もあったりして、業務内容がしっかりできているか気になっていて、主に予算関係になるかもしれないが、人員体制も含めて対応ができているのか、それとも大変厳しい中でやっているのか。大まかに状況がわかれば、今後我々も消防に関する意識づけや声かけができるのではないかと思う。

そのようなことはほとんどないということならよいが、業務上の影響があるようなら、我々も情報を知りながら対応をお願いしていかないと

- 消防長
いけないと思っている。
今はコロナのことがだんだんわかってきた。医療センターには感染症専門の方もいるので、そこそこやっているが、楽々というわけではない。東京消防庁のように休む間もない、食事をとる間もないということは今のところないが、予算的なこと、あるいは体制的なこと、業務的なことについて資料はつくりたい。
- 佐々木委員
消防長
コロナ禍でないときより、かなり負担が増えたのか。
仮眠室は昔は2、3人に1部屋だったが、今はそれでは困るので、事務所や会議室に分散して簡易ベッドで寝ている。出張所は部屋がそもそも少ないので、個人用のキャンプテントを仮眠室の中に並べたりしている。そういうことも含めて、以前より変わったこともあるが、全然回らないといったことはない。現状を知っていただけるような資料をつくる。
- 佐々木委員
現状を知るといえるのか、消防の方々が不便な思いをしていないか、さらなる安全安心に取り組めないまま業務に当たってないか懸念しているので、もしそういうことがあるなら改善していけるようにという視点で言っている。
- 永見委員長
消防業務について、コロナ禍における安全上の予算関係、体制、業務の現状について発言があった。このことについて、所管事務調査に上げてもよいか。
- 三浦副委員長
佐々木委員
何を求めるのか。
予算的なものが必要なのにできていないとか、我慢しながらやっているとか。
- 三浦副委員長
佐々木委員
コロナ対策に係る予算を一覧表にして出してくれという所管事務調査なのか。
一覧表といえるのか、コロナ上、本来ならこれだけ必要なのに現状がこうだからここで抑えるしかないとか。
- 芦谷委員
佐々木委員
今の質問は、コロナが蔓延して消防職員が劣悪な環境にあるのではないかとということか。
それが市民に影響することを踏まえて、我慢しながらやるようなことがあってはいけなし、ほかの状況を見ると消防業務は今大変だということなので、実態も含めて説明してほしい。
- 芦谷委員
佐々木委員
気持ちわかるが、実態となるとなかなか消防から数値的に説明しにくい案件だと思う。
無理ならよい。
- 佐々木委員
消防長
せっかく心配してもらっているのに、楽ちんでやっているわけではないので、これとこれを出せと言っていたほうがありがたい。
- 西田委員
消防長
簡易ベッドやテントを張っている話は、コロナの関連なのか。通常はそうではなく、職員の体調管理ができる体制ではあるのか。
はい。
- 西田委員
消防長
コロナに限って簡易テントということなのか。
おっしゃるとおりで、今までずっとやってきたところだが、産業医とも相談して感染症に対してはこれくらいはやりなさいということなので、黙食も当たり前で、今考えてみると、これまで感染症が蔓延しなかったのは、たまたまだったのだろう。仮眠室の個室化なども必要である。

三浦副委員長
佐々木委員

消防行政におけるコロナ対策を出してもらえばよいのか。
もう少し細かいことを言うと、先ほどの個室をつくるというのは大きな対応だと思うが、例えば出動に際して除菌などいろいろな装備をしたり、感染面に対応しなければならなくなったため、より経費がかかってくるのは間違いないと思う。我慢して破れたようなものを使ったりしたら、結局市民へのコロナ感染の脅威になりかねないので、しっかりした装備で仕事してもらおうという意味合いで、しっかり予算が確保されて整備された中で業務に当たっているか知りたい。

永見委員長

では、消防業務のコロナ感染対策についてという形でどうだろうか。よろしいか。

消防長
永見委員長

予算的なことと体制的なことについて、資料をつくりたい。
ではそのようにお願いします。ほかにないか。
(「なし」という声あり)
では所管事務調査は2項目お願いします。

2 3月6日(月)の委員会審査日程等について

永見委員長

予定している議題はレジュメの囲み部分を見てほしい。
議題の順番は、委員会の冒頭に請願審査と採決、続いて陳情審査と採決を行い、その後議案審査としている。採択等は各委員で請願書等の趣旨をしっかり踏まえた上で、請願、陳情の審査基準に基づいて判断し、反対の場合はその理由を明確にしてほしい。反対の理由は請願者等に通知し、ホームページにも掲載する。

西田委員

最初の予定議題は1の請願審査である。請願第6号については執行部にも提出されている。紹介議員は岡本議員だが、当日、紹介議員の出席と説明を求めるか。

永見委員長

もし細かいことを聞く必要があれば聞けるので、来てもらってよいと思う。
当日、紹介議員の出席と説明を求めるということでよろしいか。
(「はい」という声あり)

西田委員
永見委員長

ではそのようにお願いします。次に、委員会として参考人招致の必要があるかどうかお諮りする。
参考人招致は特に必要ないと思う。
ほかに意見はあるか。
(「なし」という声あり)

永見委員長

では参考人招致は行わないこととする。審査の参考のため、請願について3月6日の委員会当日に執行部に確認したいことがあるか。

肥後委員
松井書記

実際に原井幼稚園の跡地は払い下げが検討されているのか。
1月25日の総務文教委員会で出た資料には、原井幼稚園の跡地の活用について、今後売却を中心に検討する予定とされている。

肥後委員
西田委員
総務部長

まだ検討であり決定はしていないということか。
ほかに売却の可能性が複数あるのか。
引き合いがあるかわからないが、当日、市の状況について説明し、今このように考えているという話をさせていただく。

永見委員長

はい、ほかにあるか。

(「なし」という声あり)

続いて、予定議題2の陳情審査である。今回は4件の陳情が付託されている。1件ずつ審査し、その後まとめて採決を行う。委員会で採択した陳情については所管事務調査も含め対応を検討することになる。3月6日の委員会で対応を協議したいと思うのでよろしくお願いする。陳情について参考人招致の必要があるかどうかお諮りする。

(「特になし」という声あり)

では参考人招致は行わないこととする。この4件の陳情はいずれも市の状況や対応等を確認しないと判断がつかないものが多いように思う。委員及び執行部に伺うが、審査の参考のため、各陳情の内容にある件について、現状での市の対応等を確認させてもらいたいと思うが、よろしいか。

(「異議なし」という声あり)

では3月6日の当日、よろしくお願いする。次に、予定議題3番から6番までの4件が市長提出議案で、審査を行う。

次に予定議題7の執行部報告事項だが、今のところ7件あるとのことである。これまで同様、執行部からは補足説明のみ、その後委員から質疑を行うこととしている。委員は事前に資料の熟読をお願いする。

次に予定議題8の所管事務調査だが、執行部には先ほどの2件について、当日の資料と説明をお願いする。

最後に予定議題10の行政視察レポートの作成については、委員間での協議となる。正副委員長が作成した行政視察レポートの案を委員に確認いただき、内容を決定したいと考えているのでよろしくお願いする。

以上が3月6日の審査当日の予定議題である。委員及び執行部から質問はあるか。

(「なし」という声あり)

3 その他

永見委員長

執行部から何かあるか。

(「なし」という声あり)

委員から何かあるか。

(「なし」という声あり)

ここで執行部は退席されて構わない。

《 執行部退席 》

4 重要案件の意見交換会の案件見直しについて（委員間で協議）

永見委員長

議会運営委員会から依頼があった案件の見直しは、毎年3月に行うこととしており、3月10日までに議会運営委員会へ報告することとなっている。意見交換会の実施要領を見てほしい。総務文教委員会の現在の案件は三つである。現在の案件を継続することも可能だが、案件の見直しについて委員から意見があればお願いする。

芦谷委員

3件について、ここできちんと議論したり方向性をつけたりということが前にもあっただろうか。

松井書記

昨年度だが、この場で決まらなかったのが皆に事前に寄せてもらったものを次回の委員会のときに協議して決めている。

永見委員長

暫時休憩する。

[16時 21分 休憩]

[16時 30分 再開]

永見委員長

委員会を再開する。総務文教委員会の現在の案件は3件あるが、これに対する意見が何かあるか。

芦谷委員

まだ議論が熟していないし、大事な問題なので、歴史文化保存展示施設、まちづくり施策、公共交通再編、この3件についてはそのまま次の機会に先送りしたいと思うがどうか。

永見委員長

芦谷委員から、この3項目はこのまま続けていきたいという意見があった。それでよろしいか。

(「異議なし」という声あり)

ではそのようにさせていただく。

本日予定していた議題は全て終了した。以上で総務文教委員会を終了する。

[16 時 31 分 閉議]

浜田市議会委員会条例第65条の規定により、ここに委員会記録を作成する。

総務文教委員長 永見 利久